

【阿南町】1人1台端末の利活用に係る計画

項目	内容
①1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿	1人1台端末をはじめとするICT環境によって実現を目指す学びの姿、最適な学びと、協働的な学びの実現のため、本町では、阿南町教育振興計画に掲げた「学校教育部門」における教育目標に向け、新時代を担う児童生徒を育む教育充実の実現を目指します。
②GIGA第1期の総括	<p>平成28年度より順次ICT環境の整備を進め、平成28年度には電子黒板を配備し、平成29年度から3年間で415台のタブレット端末を整備しました。令和2年度には1人1台端末の整備と合わせて小中学校に無線環境整備を実施いたしました。</p> <p>平成30年度からはICT支援員を各校月1回以上配置し、教職員や児童生徒の学習活動のサポートを行ってきました。</p> <p>ICT環境の整備を進めてきましたが、1人1台端末を授業と家庭学習の連動にまで生かすことができず、端末の操作方法等の習熟度に差があり、有効に活用できない状況がありました。</p> <p>令和6年度全国学力状況調査の質問紙調査からも利用頻度は高いが、「友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる」に対し全国平均より低い数値にとどまっています。「協働的な学び」の充実については学習者だけではなく、指導場面の充実を推進していく必要がありました。</p>
③1人1台端末の利活用方策	<p>【1人1台端末の活用】 デジタル教科書活用 各種学習ソフトの活用促進 持ち帰り学習での活用</p> <p>【個別最適・協働的な学びの一体的な充実】 学習者が自分のペースで学習を進められる環境。協働編集、協働学習の実践により、一元管理や複数人での同時操作による協働可視化することにより協働的な学びの充実を進めていきます。</p> <p>【学びの保障(臨時休業等の緊急時・不登校対策・特別支援教育・外国人児童生徒)】 緊急時・不登校対策として端末持ち帰りのさらなる促進を進め、オンラインで学習ができる環境の整備、学習ツールの充実を図るとともに、指導者側の支援も進めていきます。</p>